

<リンクノート>

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 () 科 ()

介助(見学)日 : 年 月 日 () : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第104回 B-40 (補綴・クラブリ)

35歳の女性。咀嚼障害を主訴として来院した。6か月前に歯根破折のため上顎右側第二小臼歯を抜去し、その後放置していたという。ブリッジによる治療を行うこととした。初診時の口腔内写真とエックス線写真を示す。

ブリッジの設計で適切なのはa～eのうち、どれか。1つ選べ。

	6 支台装置	3 支台装置	連結法
a	全部鑄造冠	硬質レジン前装冠	固定性
b	プロキシマルハーフクラウン	ジャケットクラウン	固定性
c	4/5冠	継続歯	半固定性
d	陶材焼付鑄造冠	3/4冠	半固定性
e	7/8冠	ピンレッジ	可撤性



